

施策の柱	基本施策（14項目）	個別施策（43項目）	第1次宇都宮市交通安全計画における具体的取組（65事業） 【新規：5事業<新>、拡充：2事業<拡>、継続：58事業】	評価	令和4年度の実施内容	
I 市民一人ひとりの交通安全意識の高揚	(1) 各年代の特性に応じた段階的及び体系的な交通安全教育の推進	① 幼児に対する交通安全教育	幼児に対する交通安全教室の開催、保護者に対する交通安全教育の実施	順調	継続して実施	
		② 小学生に対する交通安全教育	小学生に対する交通安全教室の開催、保護者に対する交通安全教育の実施、小学校における交通安全教育の実施、市交通指導員等による交通安全指導の実施	順調	継続して実施	
		③ 中学生に対する交通安全教育	中学生に対する交通安全教室の開催(スケアードストレイト方式の交通安全教室等)、中学校における交通安全教育の実施	順調	継続して実施	
		④ 高校生に対する交通安全教育	高校生に対する交通安全教室の開催(スケアードストレイト方式の交通安全教室等)、「高校生の交通問題を考える会」の活動支援	順調	継続して実施	
		⑤ 成人に対する交通安全教育	大学生等に対する交通安全教室の開催、参加・体験・実践型の交通安全教育の実施、インターネット教材の提供による交通安全教育の実施	順調	継続して実施	
		⑥ 高齢者に対する交通安全教育	高齢者に対する交通安全教室の開催、地域の交通事故実態に応じた交通安全教育の実施、高齢運転者に対する交通安全教育の実施(身体機能測定器を活用した交通安全教室等)、高齢者戸別訪問による交通安全教育の実施、世代間交流による交通安全教育の実施	コロナによる遅れ	・加齢に伴う様々な身体機能の低下により、交通事故を起こす運転リスクが高まっていくものと考えられることから、身体機能の変化を認識し、本人とその家族が日頃の移動手段について考えるきっかけづくりのため、身体機能測定器や自転車シミュレーターを活用した体験型の交通安全教室を積極的に開催し、交通事故の防止や被害軽減に効果があるとされている安全運転サポート車(サボカー)について周知する。 ・交通安全運動期間などにおいて出張型の身体機能測定器体験会を開催するなど、機会の拡充に取り組む。 ・一定の違反歴のある75歳以上の方を対象とした免許更新制度に係る制度の周知チラシを配布する。	
		⑦ 障がい者に対する交通安全教育	障がい者施設等における交通安全教室の開催	順調	継続して実施	
		⑧ <新規>ICT環境整備に併せた交通安全教育	<新規>小中学校等におけるタブレット配付等のICT環境整備に併せた交通安全教育の実施	順調	自転車安全利用教育動画を小中学生等のタブレット端末へ配信するなど、ICTの環境整備に併せた交通安全教育に取り組んでいく。	
		⑨ <新規>VRを活用した交通安全教育	<新規>高齢者等に対するVRを活用した交通安全教育の実施	順調	継続して実施	
	(2) <新設>LRTの交通ルールに係る交通安全教育・周知啓発の推進	① <拡充>LRTの交通ルールに係る交通安全教育・周知啓発	<拡充>動画やVRを活用した交通安全教育の実施、関係機関等と連携したチラシ配布による周知啓発	順調 “LRT開業に向けた対応”	歩行者・自転車利用者・自動車運転者などのそれぞれの立場に対しての交通ルール等の周知に向け、これまでの交通安全教育やルール周知の取組に加え、CG映像などを活用した啓発動画を作成し、試験運転に向け活用するほか、試験運転開始後は実際に市内を走るライトラインを用いて開業直前や開業以後も活用できる啓発動画を作成するなど教育資料の充実を図りながら、ルール周知のためのパンフレットの全戸配布、市内外からの来訪者に向けたSNS広告等への掲載など、開業に向けた集中的な交通安全教育及び周知に取り組む。	
		(3) 自転車利用者への交通安全教育・周知啓発の推進	① 子ども自転車免許事業の推進	子ども自転車免許事業の実施	順調	継続して実施
			② 中学生に対する自転車安全利用教育	宇都宮ブリッツェンと連携した自転車安全利用教室等の開催、自転車安全利用に関するリーフレットによる啓発(学校における教育、交通安全教室)	順調	自転車安全利用教育動画を活用した交通安全教育に取り組んでいく。
			③ 成人に対する自転車安全利用教育	自転車安全利用教室・イベント等への参加促進、インターネットによる教育の実施	順調	継続して実施
			④ 高齢者に対する自転車安全利用教育	高齢者自転車免許制度講習会の開催、自転車シミュレーターを活用した自転車教室の開催	順調	自転車シミュレーターを活用した体験型の交通安全教室を積極的に開催する。
			⑤ <新規>VRを活用した自転車安全利用教育	<新規>VRを活用した自転車安全利用教育の実施	順調	VR端末を交通安全教室において活用する方法などについて、民間企業や学校と引き続き検討
			⑥ 自転車ヘルメットの着用促進	自転車乗用時のヘルメット着用の促進、自転車ヘルメット利用推進員の任命	順調	令和4年4月1日に「栃木県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行されたことから、ヘルメット着用促進について、交通安全教室や街頭指導など様々な機会を捉えて周知を行うとともに、市民の模範となるよう本市職員の自転車ヘルメット着用を働きかけていく。
			⑦ 自転車損害賠償責任保険等への加入促進	自転車損害賠償責任保険等への加入促進	順調	令和4年4月1日に「栃木県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行されたことから、自転車保険加入の徹底について、交通安全教室や街頭指導など様々な機会を捉えて周知に取り組んでいく。
	⑧ 自転車利用者に対する街頭指導の推進	自転車利用者に対する街頭指導の実施	順調	各高校と連携し立寄り場所を適宜見直し、学校が主体となった自転車街頭指導の実施していく。		
	(4) 地域等と連携した交通安全運動や交通事故防止活動の推進	① 交通安全市民総ぐるみ運動の推進	交通安全市民総ぐるみ運動の実施	順調	継続して実施	
		② 交通安全活動への参加促進	民間団体等の参加促進	順調	継続して実施	
	(5) 交通安全広報啓発活動の推進	① 交通事故発生状況等の広報活動の推進	交通事故発生状況に関する情報提供、交通事故発生状況マップの周知	順調	継続して実施	
		② 交通安全啓発活動の推進	サボカー等の有用性に関する周知、歩行者等への保護意識に関する啓発、反射材等の着用に関する啓発	順調	継続して実施	
		③ 飲酒運転根絶に向けた周知啓発の推進	GRリボンを活用した取組の実施	順調	継続して実施	
		④ 暴走族根絶に向けた周知啓発の推進	暴走族等根絶推進強化月間の実施	順調	継続して実施	
	(6) 交通安全に関する団体・企業等の主体的活動の促進	① 交通安全推進協議会等の活動促進	交通安全推進協議会等の活動促進	順調	継続して実施	
		② <拡充>交通安全活動を行う民間企業等との連携	民間企業等による交通安全教室等の実施、<新規>民間企業等によるICTを活用した参加型交通安全イベントの開催	順調	継続して実施	
	II 地域と連携した道路交通環境の整備	(1) <新設>事故データ等の分析を踏まえた交通安全対策の推進	① 事故データを活用した調査分析の推進	事故データを活用した調査分析の実施	順調	継続して実施
② <新規>走行データを活用した調査分析の推進			<新規>民間企業等と連携しながらICTを活用し収集した走行データの調査分析の実施	順調	継続して実施	
③ 地域と連携した交通安全対策の推進			地域と連携した交通安全対策の実施	順調	継続して実施	
(2) 人優先の安全・安心な歩行空間の整備		① 歩行者の通行空間の確保	歩道等の整備・路面標示等の実施、視覚障がい者誘導用ブロック整備・修繕の実施	順調	継続して実施	
		② 通学路等の交通安全確保	スクールゾーンにおける安全対策・通学路の合同点検の実施、キッズゾーンにおける安全対策の実施	順調	継続して実施	
(3) 自転車利用環境の総合的整備		① 自転車走行空間の整備	自転車走行空間の整備	順調	継続して実施	
		② 放置自転車対策の推進	放置自転車の撤去・駐輪場の利用促進・駐輪場の確保	順調	継続して実施	
(4) 交通安全に配慮した道路交通環境の整備		① 交通安全施設の整備・更新	道路の改修等に伴う道路標識や道路照明等の整備・更新、地域の要望に対する対応	順調	継続して実施	
		② 適正な道路使用及び占用	市道の使用・占用の適正化	順調	継続して実施	
(5) <新設>LRTをはじめとする公共交通ネットワークの整備		① 公共交通ネットワークの整備推進	LRTの整備やバス路線の再編等による公共交通ネットワークの整備	順調	誰もが安全・安心に移動できる環境づくりを推進し、自動車に過度に依存しないまちを実現するため、鉄道やLRT、バス、地域内交通が連携した階層性のある公共交通ネットワークの整備に取り組む。	
	② <拡充>公共交通の利用促進	<拡充>地域連携ICカード「to tra」の普及促進等による利便性向上や上限運賃制度の導入等による運賃負担軽減策の実施	順調	乗継割引制度の導入による利便性の向上など、公共交通の利用促進に取り組む。		
III 救助・救急対策の推進	(1) 救助・救急対策の推進	① 救急救命士の養成の推進	救急救命士の計画的養成	順調	継続して実施	
		② 救急・救助隊員の教育訓練の充実	救急・救助隊員に対する教育訓練の充実	順調	継続して実施	
		③ ドクターカー等の活用推進	ICT(栃木県救急医療情報システム等)を活用した迅速な搬送やドクターカーの活用等による救命効果の向上	順調	継続して実施	
(2) 応急手当の普及啓発活動の推進	① 応急手当講習の実施	自動体外式除細動器(AED)の使用法を含めた応急手当講習の実施	順調	継続して実施		
	IV 被害者支援の推進	(1) 関係機関と連携した被害者支援の推進	① 交通事故相談事務等の充実	交通事故被害者の相談窓口の周知・庁内の支援担当窓口対応	順調	継続して実施
② 被害者支援に関する広報・啓発の推進			被害者支援に関する理解促進(動画を活用した広報等)	順調	継続して実施	